

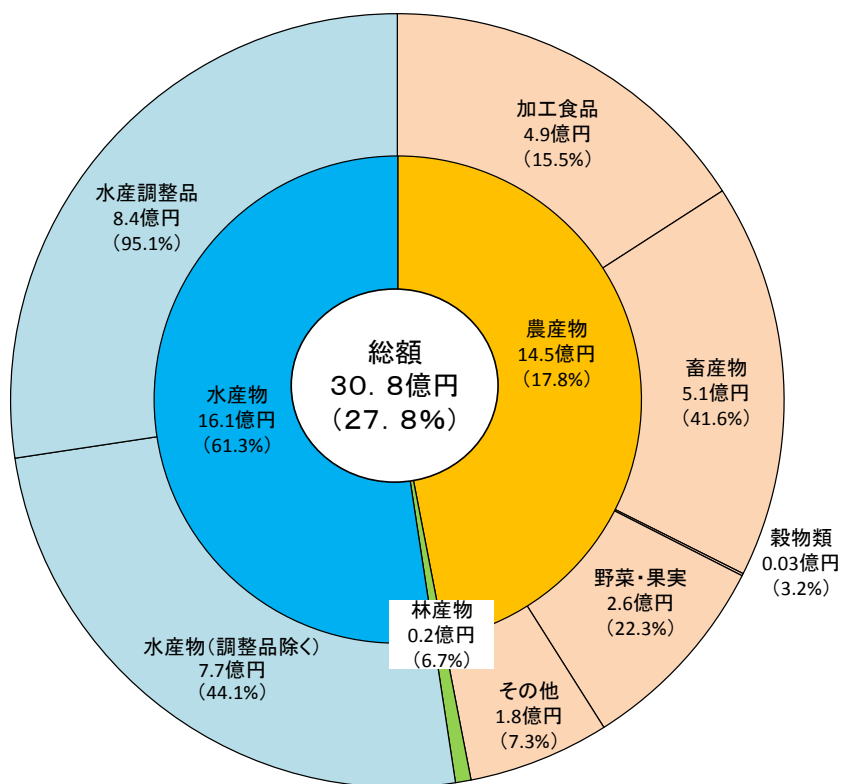


③ 主要輸出国における品目別輸出額の内訳(真珠・珊瑚除く)

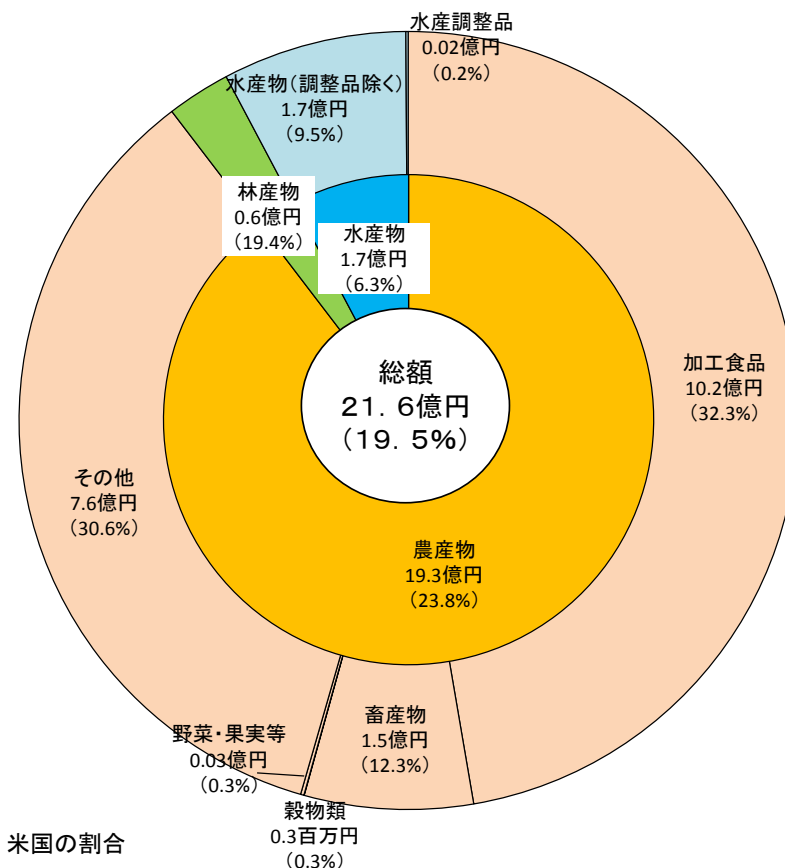
MAFF

- 香港向けの輸出額をみると、水産物の割合が高く、中でも乾燥なまこ等の水産物調整品の輸出額が多い。
- 米国向けの輸出額は、ほぼ全て農産物となっており、中でも加工食品や種苗類の割合が高い。

香港向け輸出額の内訳(平成26年)



米国向け輸出額の内訳(平成26年)



※注)平成26年貿易統計をもとに近畿農政局で作成
()内は各品目ごとの輸出総額に占める香港、米国の割合

- ①なまこ(水産調整品含む):10.5億円 ②牛肉:5.0億円
③調整食料品:4.3億円 ④あわび:3.1億円

- ①調整食料品:9.7億円 ②播種用種:4.1億円
③茶:2.3億円 ④牛肉:0.7億円



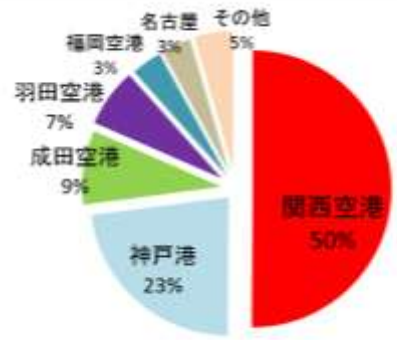
④ 主要な輸出品目の動向

- 関西周辺に青果物の生産地が多く存在していることもあり、鮮度が重視される葡萄、桃などは積出港シェアが国内トップとなっている。
- 葡萄や桃を始め、牛肉や鯛など大幅に輸出額が伸びている品目もある。

葡萄・桃の積出港シェア(平成26年)

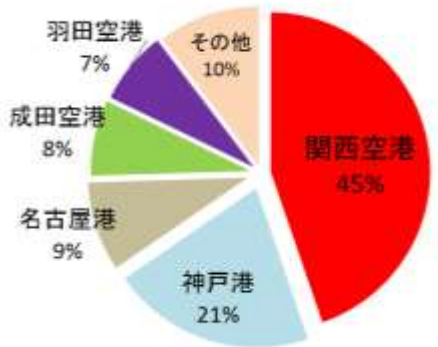
● 葡萄

【積出港シェア(2014)】



● 桃

【積出港シェア(2014)】



税関統計を元に新関空会社調べ

主要輸出食料品の輸出額推移(千円)

● 葡萄



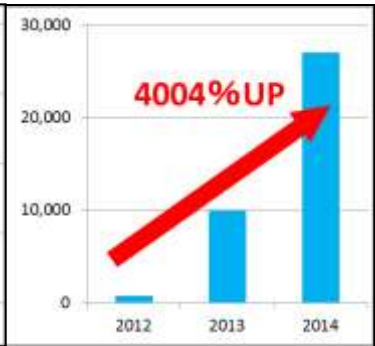
● 桃



● 牛肉



● マダイ





(4)近畿管内における輸出の取組状況

MAFF

- 近畿管内においても、協議会を立ち上げて輸出促進に積極的に取り組んでいる府県がある一方、全国に占める近畿の農業算出額は少なく、各府県単独ではなくALL関西で取り組んでいくことが重要。

各府県における輸出の取組

ひょうごの美味し 風土拡大協議会

(対象国)
EU、香港、ドバイ
シンガポール
(取扱品目)
牛肉、酒等

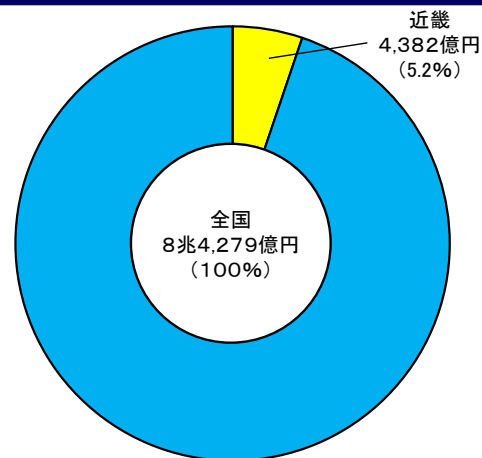
京都府農林水産物・加工品輸出促進協議会

(対象国)
EU、シンガポール
(取扱品目)
加工食品、茶等

和歌山県農水産物・加工 食品輸出促進協議会

(対象国)
台湾、香港
(取扱品目)
モモ、ミカン等

農業算出額(平成26年度)



(億円)

全国	84,279	100%
近畿	4,382	5.2%
滋賀県	554	0.7%
京都府	663	0.8%
大阪府	320	0.4%
兵庫県	1,491	1.8%
奈良県	402	0.5%
和歌山県	952	1.1%

出典:「生産農業所得統計」



(5)関係機関が連携した近畿管内での輸出に向けた動き

- ALL関西での「食」の輸出促進を図るため、国内外での「食」の輸出関連事業の企画、運営を担うALL関西「食」輸出推進委員会と、その活動への公的機関による実施協力や助言を目的としたALL関西「食」輸出戦略会議が平成24年5月に立ち上がり、近畿農政局も当該戦略会議に参画。

関係機関による食輸出の推進体制

ALL関西「食」輸出戦略会議

- ◆メンバー：（公社）関西経済連合会、大阪商工会議所、関西国際空港(株)、関西国際空港全体構想促進協議会
近畿農政局、近畿経産局、近畿運輸局、JETRO大阪本部、中小機構 近畿、関西地域振興財団



取組に対する
実施協力、助言

ALL関西「食」輸出推進委員会

- ◆メンバー：（公社）関西経済連合会、大阪商工会議所、関西国際空港(株)、関西国際空港全体構想促進協議会



大使館、JETRO



各自治体



協力機関
関係事業者



(6)近畿農政局におけるセミナー等の取組

MAFF

- 近畿農政局は輸出に取り組む事業者を支援するため、先進的に輸出に取り組む事業者や、輸出に関する制度等に精通した方を講師とした輸出セミナー＆情報交換会の開催や、関係機関と連携したイベント等を開催してきたところ。

近畿農政局における輸出セミナー等開催実績

輸出セミナー＆情報交換会

- ◇第1回 「輸出先としての香港の魅力について」 (12/6/22)
- ◇第2回 「卸業者が輸出に取り組むメリットについて」 (12/7/27)
- ◇第3回 「輸出実務で知っておくべきこと」 (12/8/31)
- ◇第4回 「農水省の輸出事業の活用方策について」 (12/9/24)
- ◇第5回 「海外での商標問題への対策について」 (12/10/26)
- ◇第6回 「輸出商品のPL法と輸出保険の取扱いについて」 (12/11/30)
- ◇第7回 「ALL関西「食」輸出推進事業の取組みについて」 (13/1/29)
- ◇第8回 「国別・商品別輸出セミナーVer.1(韓国・酒類編)」 (13/4/5)
- ◇第9回 「植物・動物検疫、通関実務について」 (13/6/28)
- ◇第10回 「関空の生鮮のハブ空港化に向けて」 (13/8/26)
- ◇第11回 「輸出事業者によるプレゼンテーション会」 (13/10/15)
- ◇第12回 「国別・商品別輸出セミナーVer.2(香港・牛乳編)」 (13/12/11)
- ◇第13回 「マレーシア向けの日本酒提案について」 (14/11/21)
- ◇第14回 「関西の「港」における食の輸出に向けた今後の展開」 (15/7/21)
- ◇第15回 「ハラールとハラール認証について」 (15/9/25)
- ◇第16回 「インバウンドへの対応を通じた輸出事業の展開」 (15/11/27)

府県等輸出促進担当者会議

- ◇第1回「議題：ALL関西の取組みに向けて」 (12/11/8)
- ◇第2回「議題：ALL関西の取組みに向けて」 (13/6/28)
- ◇第3回「議題：H26補助事業の概要、
先進的輸出事業者の取組み紹介」 (14/1/17)
- ◇第4回「議題：H26補助事業及び各機関取組事業紹介」 (14/4/14)
- ◇第5回「議題：H27補助事業の概要及び
香港貿易発展局関西イベント提案」 (14/10/7)

関係機関と連携したイベント

- ◇「ALL KANSAI「食」輸出セミナー＆海外出展商談会」 (12/4/17)
- ◇「農林水産物・食品分野における海外展開セミナー」 (12/12/17)
- ◇「ALL関西品評会」 (13/2/20)
- ◇「ALL KANSAI「食」輸出セミナー＆海外出展商談会」 (13/5/8)
- ◇「2014関西の食を世界に広めるマルシェ」 (14/2/19)
- ◇「ALL KANSAI「食」輸出セミナー＆海外向け商談会」 (14/5/27)
- ◇「輸出商社と食品事業者等との交流会」 (14/9/19)
- ◇「2015関西の食を世界に広めるマルシェ」 (15/2/18)
- ◇「ALL KANSAI「食」輸出セミナー＆海外出展商談会」 (15/5/13)
- ◇「2016関西の食を世界に広めるマルシェ」 (16/2/17)



(7) 関西・食・輸出推進事業協同組合の立ち上げ

MAFF

- 近畿農政局主催のセミナー等への参加をきっかけとして、個別の事業者だけでは克服しにくい課題に対して協同で対応する関西からの食輸出のプラットフォーム構築の必要性を感じた関係者が中心となり、中小事業者の海外進出総合支援を行う関西・食・輸出推進事業協同組合を平成25年8月に設立。取り組みは広く支持され、当初4社であった組合員数は、平成28年度1月末時点で69社（牛肉、水産物、青果物、加工食品事業者）まで増加。
- 当局は事業共同組合としての認可を行うとともに情報提供等を通じて取組を支援。

協同組合の取組スキームのイメージ



関空を拠点とした、食輸出プラットフォームの構築



(8)組合を中心としたALL関西での取組体制の確立

MAFF

- 組合の取組を更に推進すべく、物流、商流、保険等の面から組合の活動をサポートする関西フードエクスポート&ブランディング協議会が平成26年4月に立ち上がった。
- この協議会の取り組みに対しては、ALL関西「食」輸出推進委員会(ALL関西での輸出体制の整備を目的として設立された関係機関の集まり)等も支援しており、地域の各機関とも連携したALL関西での「食」の輸出に向けた取組を推進しているところ。

ALL関西「食」輸出戦略会議

- ◆平成24年5月設立
- ◆メンバー：農林水産省近畿農政局 経済産業省近畿経済産業局
国土交通省近畿運輸局 ジェトロ（大阪本部）
ALL関西「食」輸出推進委員会



取組に対する
実施協力、助言

取組を支援



ALL関西「食」輸出推進委員会

- ◆平成24年5月設立
- ◆メンバー：新関西国際空港㈱ 関西国際空港全体構想促進協議会
(公社)関西経済連合会 大阪商工会議所

関西フードエクスポート&ブランディング協議会

三井住友海上火災保険株式会社

組合連携、組合・関空向け保険商品提供、各種情報提供、国内外企業
マッチング

日本通運株式会社

国内・海外拠点連携による物流ニューモデル構築、各種情報提供、国内
外企業マッチング

株式会社三井住友銀行

国内外企業マッチング、各種情報提供、ファイナンシャルアドバイス

関西・食・輸出推進事業協同組合

小事業者の海外進出総合支援(海外窓口、貿易実務・決済代行、各種情
報提供 等)

新関西国際空港株式会社

ALL関西「食」輸出戦略会議、ALL関西「食」輸出推進委員会連携、事業推進

サラヤ株式会社

海外輸出における衛生管理・HACCAP取得等支援

凸版印刷株式会社

ブランディング、パッケージング、梱包、等



(参考)関西フードエキスポ&ブランディング協議会事業の全体イメージ

MAFF

「KANSAI FOOD PACKAGE」の導入 ☆8本柱で中小事業者の収益拡大を総合的に支援する仕組みを構築

④リスク対策:KANSAI FOOD 共済制度

- ・国内でのリスク対策(保険付保)
- ・海外進出時支援(海外PL、海上保険、代金債務不履行等)

⑥販路の開拓支援(海外販売促進機会の提供)

- ・大手百貨店(マレーシア)の会員向け詰め合わせギフトパッケージのカタログ通販
- ・国内でのアンテナショップ設置
- ・商談会、物産展等販路拡大機会の提供

①経営支援

- ・資金繰り等アドバイス
- ・補助金(国・自治体)の紹介、獲得支援

⑧IT面からの支援

- ・中小企業の生産、流通、在庫等のIT化支援
- ・商品カタログ等PR支援

⑦物流支援:KANSAI FOOD CHAIN

- ・産地から、最終バイヤーまでの最適輸送
- ・最新の輸送技術を駆使して、高次元での輸送品質を管理

組合員

(青果物サプライヤー)

組合員

(水産物サプライヤー)

組合員

(食肉サプライヤー)

組合員

(加工品サプライヤー)

協同組合
(輸出者)

BUYER
(輸入者)

大手百貨店
(マレーシア)

ホテル
レストラン

消費者

消費者

消費者

国内アンテナショップ
(大阪市内)

訪日外国人旅行者

日本人観光客

③実務面からの支援

- ・中小企業集合化による競争力の向上
- ・海外輸出にかかる実務面からの支援

②梱包・デザイン等の支援

- ・ブランディング、デザイン等提案
- ・賞味期限延長資材等梱包提案

⑤衛生面からの支援

- ・加工工場等におけるHACCP取得等支援
- ・海外輸出における衛生等提案

全国の中小企業へ展開



(9)近畿農政局における取組状況(平成27年度)

MAFF

- 平成27年度は、前年度に引き続き輸出事業者を支援するべく輸出セミナー&情報交換会を開催。
- 近畿だけではなく、各地域との連携に向けた取組も推進するため、6月には東北との産地連携に向けた意見交換会の開催への働きかけを行ったほか、7月には、沖縄の輸出関係機関との意見交換会を開催したところ。

輸出セミナー&情報交換会

- ◆ 第14回輸出セミナー（平成27年7月21日開催 参加者：32名）
関西の「空」と「海」の港である関西国際空港及び阪神港の現状や課題をテーマとしたセミナーを開催。

<セミナープログラム>

「阪神港における国際コンテナ戦略港湾の取組と今後の展開について」
「関西空港の現状と同港を活用した輸出展開について」

- ◆ 第15回輸出セミナー（平成27年9月24日開催 参加者：42名）
イスラム圏への輸出に必要なハラール認証等の現状や課題、今後の展開などのテーマでセミナーをジェトロ大阪本部と共催で開催。

<セミナープログラム>

「農林水産物・食品輸出の国及び近畿管内における動向と取組状況について」
「独立行政法人日本貿易振興機構大阪本部の取組状況について」
「ハラールとハラール認証について」

- ◆ 第16回輸出セミナー（平成27年11月27日開催 参加者：40名）
日本を訪れる外国人観光客等（インバウンド）への対応インバウンド対応の可能性や課題及び輸出の可能性等をテーマとしたセミナーを開催。

<セミナープログラム>

「免税店での販売を通じた輸出拡大について」
「インバウンド向け体験ツアー等の実施による輸出拡大の取組について」

各地域との連携について

- ◆ 関西・東北共同物産展の説明会及び産地間連携に関する意見交換会

開催日：平成27年6月19日

参加者：

<関西側>新関西国際空港株式会社、三井住友銀行

<東北側>東北農政局、福島県、宮城県、山形県、岩手県、
一般社団法人 山形県国際経済振興機構

- ◆ 関西・沖縄「食」輸出関係者の連携に向けた意見交換会

開催日：平成27年7月8日



参加者：

<関西側>近畿農政局、近畿経済産業局、大阪府、大阪市、
ジェトロ大阪本部、新関西国際空港株式会社、
関西・食・輸出促進協議会、JTB西日本

<沖縄側>沖縄総合事務局経済産業部、沖縄県、沖縄銀行、
沖縄県産業振興公社、沖縄県物産公社、



(10)輸出の取組への補助事業による支援

MAFF

- 今後輸出拡大が期待される品目について農林水産物・食品の輸出に取り組む団体が行うフェアへの出店や商談会などの販売促進活動等の取組について、補助事業による支援を実施。（「事業名：輸出に取り組む事業者向け対策事業」）
- 平成27年度については、日本手延素麺協同組合連合会と関西・食・輸出推進事業協同組合の取組が近畿農政局管内における支援対象として採択されたところ。

これまでの補助事業の実績

事業年度	団体名	取扱品目	対象国・地域
平成24年度	ひょうごの美味し風土拡大協議会	農産物等、水産物、加工食品	中国、香港
	京都府農林水産物・加工品輸出促進協議会	茶、製剤、青果物、加工食品、酒類	EU、中国、台湾、香港
	和歌山県農水産物・加工食品輸出促進協議会	果実、水産物、加工食品、酒類	台湾、香港、シンガポール、タイ、中国、EU
	日本花き国際化推進協議会	花き	アメリカ、台湾、カナダ
	兵庫県手延素麺協同組合	手延べそうめん	タイ、マレーシア
平成25年度	日本食品輸出振興協議会	ワイン、加工食品、牛肉	タイ
	日本花き国際化推進協議会	花き	アメリカ、台湾、カナダ
	兵庫県手延素麺協同組合	手延べそうめん	マレーシア、タイ、香港
平成26年度	ALL関西「食」輸出推進委員会	水産物、牛肉、青果物、加工食品	タイ、マレーシア、ベトナム、カンボジア、ベルギー、香港、シンガポール
	ひょうごの美味し風土拡大協議会	牛肉、たまねぎ	香港、シンガポール、ドバイ、EU
	京都府農林水産物・加工品輸出促進協議会	加工食品、青果物、牛肉、茶、水産物	シンガポール、フランス
	和歌山県農水産物・加工食品輸出促進協議会	桃、柿、みかん	シンガポール、マレーシア
	日本花き国際化推進協議会	花き	アメリカ、カナダ、オランダ
	関西フードエキスポ&ブランディング協議会	水産物、加工食品、青果物、牛肉	マレーシア、タイ
	兵庫県漁業協同組合連合会	海苔	ブラジル

和歌山県農水産物・加工食品輸出促進協議会の取組

和歌山県農水産物・加工食品輸出促進協議会は、シンガポール、マレーシアの高級百貨店、高級スーパーにおいて桃、柿、みかんの店頭試食や産地PRを実施することで、現地インポーターが百貨店、スーパーに商品提案しやすい環境づくりに努めた。

その結果、新規のスーパーとの取引につながり、輸出額が増加した。

＜和歌山県産果実の輸出額の推移＞

平成24年度 → 平成26年度
1.2億円 2億円



和歌山県産桃



高級百貨店での販売促進の様子



(参考)平成28年度予算の概要(輸出に取り組む事業者向け対策事業)

MAFF

「農林水産物・食品の国別・品目別輸出戦略」及び品目別の「輸出拡大方針」に沿って、ジャパン・ブランドの確立を目指す品目別輸出団体の育成、産地間連携の促進、輸出環境整備等の取組に対して重点的に支援します。
【平成28年度予算:842(841)百万円】

1 ジャパン・ブランドの確立に向けた取組

品目別の輸出拡大方針に沿って、水産物(水産加工品を含む)、コメ・コメ加工品(米菓、日本酒を含む)、花き、畜産物(牛肉、豚肉、鶏肉、鶏卵及び牛乳・乳製品)、茶、林産物(木材)及び青果物等の品目別輸出団体が、ジャパン・ブランドの確立に向けて、次の(1)、(2)を実施。

- (1)輸出拡大方針実行の取組(国内検討会、海外マーケット調査、海外での当該品目のPR等の一括した実施)
(2)海外での販路開拓、販売促進の取組 ※(2)については、希望する団体が選択して実施。

取組例

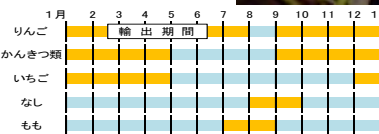
○日本食・食文化の普及と一体となったセミナー、料理教室等の開催



○国内検討会、海外販売促進、販路開拓の取組を通じた産地間連携の推進



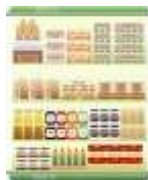
○共通ロゴマークの活用によるジャパン・ブランド確立



2 産地間連携等による輸出振興体制の構築を図る取組

輸出戦略に掲げる品目等について、介護食品や機能性食品等の多様な加工食品に関する国内の主要な輸出産地、関係事業者等を取りまとめる団体や、地方ブロック規模において複数の品目を取りまとめる団体等が、通年又は長期の安定供給体制の構築等を目的として、次の(1)から(3)までの全部又は一部を行う取組を実施。

- (1)産地間連携推進検討会の開催
(2)海外マーケット調査
(3)産地間連携等による海外での販路開拓



※ (2)については、(1)と併せて実施することとする。

3 輸出環境整備を図る取組

輸出戦略に掲げる品目等について、農林漁業者や食品事業者の組織する団体等が輸出環境整備を目的として、次の(1)又は(2)の取組を実施。

- (1)対象国・地域が求める検疫等条件への対応(登録園地査察、ハラール認証等)、国際的に通用する認証の取得・更新(GLOBAL G.A.P.等)を行う取組

- (2)地域の特産品について、都道府県の協議会等が、当該地域の活性化を目的として、(1)の輸出環境整備に地域一体となって取り組むほか、必要に応じて、多品目混載輸送や輸送コストの低減等を伴う海外販売促進等を行う取組



4 輸出産地等による海外販売促進活動の取組

輸出戦略に掲げる品目等で次の(1)又は(2)の輸出環境が整ったものについて、農林漁業者や食品事業者の組織する団体が、輸出戦略における重点国・地域等への輸出拡大を図るため、海外において、販売促進活動(国際見本市への出展、試食・商談会の開催等)や効果的な広報活動(商品パンフレットの配布等)を実施。

- (1)原発事故による輸入停止措置が解除され、輸出可能となった都道府県の品目
(2)動植物検疫の二国間協議が終了し、輸出解禁となった品目

5 先進的輸送技術による最適輸出モデルの開発・実証を図る取組

輸出戦略に掲げる品目等について、農林漁業者や食品事業者の組織する団体が、品目別の輸出状況に応じた実用的な輸送コストの実現等を図るため、先進的輸送技術(長期間かつ多品目の輸送に耐え得る品質保持技術等)を活用した最適な輸出モデルの開発・実証を実施。

注1: 2の(1)、(2)及び3の(1)における事業実施主体については、民間事業者を含む。

2: 補助率は、1の(1)、2の(1)及び(2)については定額、1の(2)、2の(3)、3、4及び5については2分の1。



(11)輸出証明書の発行について

MAFF

- 平成23年3月11日に発生した東日本大震災以後、東京電力福島第一原子力発電所の事故を受けて、中国や韓国、EUなどからは日本から輸出される食品等(国・地域によっては飼料を含む)について、日本の管轄当局が発行する証明書等を求めており、証明書を近畿農政局、及び各府県において発行してきた。(平成25年4月1日以降、水産物・酒類を除く食品の輸出証明書については、すべて近畿農政局において発行。)
- 平成27年2月よりインターネット申請に移行開始。8月から完全移行。
- なお、水産物については水産庁及び和歌山県、酒類については大阪国税局が輸出証明書を発行している。

近畿農政局管内における輸出証明書の発行実績

		平成23年度 (H23.7～H24.3)	平成24年度	平成25年度	平成26年度 (H26.4～H27.1)	計
アジア	中国	2,053	7,751	7,803	6,677	24,284
	韓国	3,493	3,206	3,011	2,813	12,523
	シンガポール	278	226	166	147	817
	タイ	667	389	410	368	1834
	マレーシア	427	491	—	—	918
	小計	6,918	12,063	11,390	10,005	40,376
欧州(EU、EFTA等)		5,172	5,019	4,368	3,385	17,944
中東		—	22	39	49	110
その他		391	121	20	17	549
合計		12,481	17,225	15,817	13,456	58,979



(12)ホームページ・メールマガジンのご紹介

MAFF

- 最新の情報は、農林水産省ホームページの「輸出促進・相談」からご覧いただくことができます。

<http://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/index.html>

農林水産省

ホーム・組織・政策・食料政策・農林水産物の輸出政策

輸出相談室

輸出促進・輸出相談・輸出保証・輸出保険・輸出融資・輸出保証金・輸出保証料・輸出保証料率・輸出保証料率表・輸出保証料率表のダウンロード

輸出保証金

新着情報

- 輸出保証金 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)

輸出保証金

輸出保証金

輸出保証金

輸出保証金

輸出保証金

- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)

輸出保証金

- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)

輸出保証金

- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)

輸出保証金

- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)
- 輸出保証金の取扱いについて (2019年11月1日更新) [New](#)

輸出保証金

お問い合わせ先
農林水産省輸出課グループ・定通課輸出課・輸出保証課
TEL 03-3402-0111(内線4410)
FAX 03-3402-1488
E-MAIL 03-3402-1487

このページのデザイン等については、Adobe Readerが必要です。Adobe Readerをダウンロードしてご覧ください。

- 各種輸出相談はこちらをご覧ください。

- 原発事故による諸外国・地域の輸入規制の状況、各種事業に関する募集の開始など、新着情報はこちらに随時掲載します。

- メールマガジンの配信を希望される方は、こちらから登録できます。

- その他、農林水産物等の輸出に役立つ情報が満載です。「輸出促進」で検索して下さい。

輸出促進

検索

